



61号 令和6年9月4日

＜学校教育目標＞

自ら伸びる ともに伸びる

校長だより

呉市立阿賀小学校
安宗 誠



「まさか」のための真剣な訓練態度

本日、不審者侵入を想定した避難訓練を行いました。私から阿賀っ子には次のお話をしました。

真剣に訓練をしている様子、大変立派でした。

ところで、本校でも、突然不審者が校内に入ってきて、人を襲ったりすることが起こるのでしょうか？

あってはならないことですが、そういうことも起きるかもしれません。みなさんもそう思っているからこそ、今日のような真剣な訓練態度だったのだと思います。いつも「まさか」を想定して行動できることこそ、自分で自分の命を守ることに繋がります。

さて、大阪の小学校で、いきなり刃物をもって入ってきた男に8名の児童が次々に刺され亡くなった事件から23年経ちます。23年経っても、大切な命を奪われた悲しみは決して癒えることはありません、当時現場にいた子供達もすでに社会人になっています。今なお、心に深い傷を負いながらも、亡くなった友達の分まで、精一杯生きようと自分に言い聞かせながら、過ごしている毎日だそうです。

犠牲になられた方々に心からご冥福をお祈りいたします。そして、「自分の命を自分で守る」「人の命も自分が守る」ためにすべきことに日々真剣に取り組むことを改めて誓う今日の日にしましょう。

① 不審者侵入



② 校内放送により児童退避



③ 職員によりバリケード設置



④ 複数対応・さすまた等による確保用意



⑤ ズームによる各教室での振り返り

